

GRL主催セミナー（「ブックセミナー」および「政治とジェンダー」）

参加報告執筆者募集

名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ（GRL）では、ジェンダー教育・研究の推進および活動報告の一環として刊行している年報『GRL Studies』の第6号（2024年3月発行予定）に、これから開催する予定のGRLブックセミナーおよび連続セミナー・政治とジェンダーの「参加報告」を掲載することになりました。

つきましては、原稿を執筆してくださる方を募集します（ブックセミナー：1名、連続セミナー：1名）。執筆希望者は、下記要領にて、締切日時までに応募してください。

なお、些少ではございますが、掲載原稿には謝金（本学規定による）をお支払いいたします。

記

【募集内容】

- 1、ブックセミナー『プロレタリア文学とジェンダー—階級・ナラティブ・インターセクショナリティ』の参加報告の執筆

開催日時：11月3日（金）14時-17時

講師：倉田容子氏（駒澤大学文学部教授）、高榮蘭氏（日本大学文理学部教授）

原稿分量：2,280字以内（日本語）

提出期限：セミナーの開催終了後、1週間以内。

- 2、連続セミナー・政治とジェンダー「男性政治の打破に向けて：クォータが効果を発揮する条件とは」の参加報告の執筆

開催日時：11月24日（金）17-19時

講師：三浦まり氏（上智大学法学部教授）

原稿分量：2,280字以内（日本語）

提出期限：セミナーの開催終了後、1週間以内。

【応募締切】2023年10月11日（水）17時

【応募方法】氏名、所属、連絡先、研究テーマ（50字以内）、ご自身の研究・専門に関するキーワード5つ、参加可能な回を明記の上、grl@t.mail.nagoya-u.ac.jp までメールにてご応募ください。2023年10月18日（水）までに、採択の可否を連絡します。

『GRL Studies』は、紙媒体での発行に加え、GRLのインターネットサイト上でもPDF形式にして全文を公開予定（アクセス制限なし、無料）です。また、掲載稿の著作権は当年報編集委員会に帰属します。

【お問合せ先】名古屋大学GRL年報編集委員会 grl@t.mail.nagoya-u.ac.jp